

# はびたふるそ〜ん

うちゅう せいめいきょじゅうかのうりょういき  
宇宙の生命居住可能領域



# はびたぶるぞ〜ん

番組ナレーター  
プラネターリウム銀河座



春日了

大谷真純

うちゅう せいめいきょじゅうかのうりょういき  
**宇宙の生命居住可能領域**



私たちの太陽系以外にも惑星(系外惑星)はあるのでしょうか?  
昔から、たぶんあるだろうと言われてきましたが、それが観測によって分かったのは1995年です。  
2009年頃から観測技術が進歩して、数多くの系外惑星が確認され、地球と似たような惑星もあることが分かってきました。  
これからは、人類が太陽系の外に生命を見つける時代かもしれません。  
キーワードは「ハビタブルゾーン」・・・宇宙の中で、生命が生存できる範囲(エリア)のこと。  
面白い時代が到来しましたが、それをもっと楽しめるよう、ぜひこの作品をご覧ください。

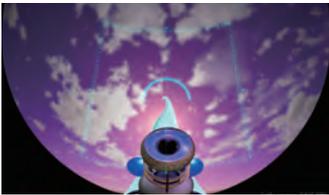
約 23 分

## ■変わった望遠鏡発見

街中を歩いていると、目の前に変わった形の望遠鏡が・・・。  
その望遠鏡は夢のような性能を持った望遠鏡でした。



## ■太陽系を観測する宇宙人?



私たちの太陽系を観測している宇宙人はいるのでしょうか?  
地球にいる生命の存在を知っているのでしょうか?

## ■グッドジュピター

生命が住める領域、ハビタブルゾーンにあるのは地球だけです。暑すぎず、寒すぎず、液体の状態の水が存在し、十分な大気がある惑星。その地球を、外から飛んでくる小惑星や彗星から守ってくれたのが木星です。グッドジュピターとも呼ばれています。



## ■系外惑星の発見方法

太陽系の外にある恒星の周りをまわっている惑星を、直接見つけることは難しいのです。  
「ハンマー投げ」「トラがじっと見る」?? など、その方法を分かりやすく説明します。



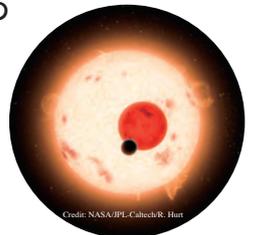
## ■ホットジュピター

初期に発見された系外惑星は、恒星のすぐ近くを周る木星ほどの大きさの惑星でした。宇宙には、こんな惑星ばかりあるのでしょうか?

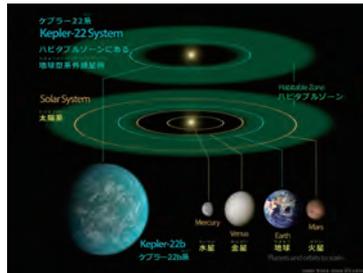


## ■銀河のハビタブルゾーン

私たちの天の川銀河の中にも、生命が居住する条件があります。その視点で考えると、私たちは銀河の中の住みやすい場所にいることが分かります。



## ■系外惑星発見の近況



系外惑星発見の歴史は浅く、近年目覚ましい成果を残しています。これからが楽しみであり、人類初の発見が相次ぐかもしれない分野です。

## ■宇宙にはどのくらい生命が? 文明は?

天の川銀河や宇宙にはどのくらいの数の生命がいるのでしょうか? その生命が文明を持つ可能性は? 物から生命が生まれるとは? そもそも生命って何?



## ■宇宙人との交流

遠く離れた宇宙人に直接出会う可能性は低いのですが、電波による交流の可能性は? はびたぶるぞ〜ん!

企画: プラネターリウム銀河座 キャラクター・アニメーション: 塚田洋子 編集・デザイン: 福留政彦 CG: 藤井 昇 サウンド選曲・編集: 鷲巢 亘 映像提供: NASA 他

制作・著作: (株) エーディマック 配給: (株) リブラ HAKONIWA PROJECT URL <http://libra-co.com/hako/>

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 4-5-9 田園都市建設ビル7F TEL: 046-272-6384 FAX: 046-278-1161 鷲巢 亘 washi@yk.rim.or.jp

